

令和3年度 病床機能再編支援事業及び医療機関再編統合等支援事業について

1 事業概要

(1) 病床機能再編支援事業

地域の実情を踏まえた各圏域における医療機関の病床削減や再編統合などの自主的な取組に対し支援することにより、病床の機能分化・連携の一層の推進を図る。

⇒病床機能再編に応じて削減された病床数に応じて支援

(2) 医療機関再編統合等支援事業

病床の機能分化・連携の推進に資する複数医療機関の統廃合や同一の病床機能の集約化等に係る病床整備について支援

⇒統合後の新病院の病床数に応じて支援

上記の2事業については該当する圏域地域医療構想調整会議における意見を踏まえ、本部会において審議を行う。

2 申請状況（令和3年11月末時点）

以下のとおり3件の事業計画書の提出があった。（詳細は別紙1～3参照）

(1) 伊丹病院・近畿中央病院の統合への支援

(単位:千円)

圏域	医療機関名	事業概要					病床機能再編支援	医療機関再編統合等支援事業				圏域意見	
		病床数						支給申請額(見込)	内容	総事業費	補助金申請額(見込)		工事期間
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計							
阪神(阪神北)	統合前												
	市立伊丹病院	87	315	0	0	402	544,806	新增改築	30,900,000	1,666,500	R4.4.1 ～ R8.12.31	妥当	
	近畿中央病院	4	394	0	0	398		医療機器	7,200,000				
統合後	(仮称)伊丹市立伊丹総合医療センター	200(109)	402(▲307)	0(0)	0(0)	602(▲198)	合計	38,100,000					

※補助金申請額(見込)は現時点の補助要綱により積算(最終補助額は交付決定年度の補助要綱により積算する。)

(2) 信原病院の病床機能再編への支援

(単位:千円)

圏域	医療機関名	事業概要					病床機能再編支援	圏域意見
		病床数						
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計		
西播磨	再編前	0	99	0	0	99	76,608	妥当
	再編後	0(0)	60(▲39)	0(0)	0(0)	60(▲39)		

3 医療審議会意見(案)

各事業計画は、地域医療構想の実現に向けた病床の機能分化・連携の推進に資する医療機能を担っていくものであり、当該補助事業によって推進することは「妥当」である。